

❖ お薬手帳用シールの例

点眼したら洗顔を

点眼液が皮膚についたままだと、まぶたが黒ずんだり、まつげが太く長くなったりしやすくなります。

目からあふれた点眼液は、濡れタオルで拭き取るか、顔を洗うようにしましょう。

入浴前や、メイク落としの前に点眼するのも良い方法です。

正しい点眼方法

- ①点眼前に手を洗う
- ②点眼瓶の先をまつげにつけない
- ③点眼は1回1滴
- ④点眼後は静かに目を閉じ、目頭を押さえる
- ⑤目の周りにあふれた液は拭き取り、手についた液は洗い流す
- ⑥2種類以上点眼するときは5分以上の間隔を空ける

こんな症状に注意

点眼により、しみる、かゆい、痛いなどの症状が続く場合には、角膜上皮障害の副作用の可能性があります。

このようなときはすぐに受診しましょう。

保管方法

〈開封前〉

1～25℃で保管（冷蔵庫でもOK）。

〈開封後〉

高温や直射日光を避けて保管。室温でかまいません（冷蔵庫でもOK）。

外出時に持ち歩いてもかまいません。

点眼は1日1回だけ

このお薬は1日1回だけ点眼します。

たくさん点眼しても効果が上がるわけではありません。むしろ1日2回以上点眼するとお薬の効果が弱まる可能性があります。

きちんと回数を守りましょう。

医師に確認しておきましょう

服用してはいけない薬が

- ・ない
- ・ある

〈薬の種類・名前〉

失明を防ぐために

緑内障では一度失われた視機能を回復させることはできませんが、適切な治療によって病気の進行を抑え、視機能を維持することは十分可能です。

その唯一確実な治療法は眼圧を下げること。自覚症状がないから、見えているからといって油断せず、点眼薬を続けましょう。

自己判断でやめないで

点眼後に目が赤くなる場合があります。

点眼を続けるうちに症状が軽減することが多いので、自己判断で点眼を中止しないでください。

症状が続く場合は、医師に相談してください。